



国立公園オフィシャル パートナーシッププログラム

—— 環境省と企業・団体との相互協力により、国立公園の魅力を広く発信する ——



その自然には、物語がある。

Stories to Experience
— National Parks of Japan —

国立公園とは

◆国立公園とは◆

日本の国立公園は、日本を代表する自然の風景地として、自然公園法に基づいて国（環境省）の指定を受け、管理されています。国立公園は、全国で34カ所が指定されており、面積は合計約219万ヘクタールで、日本の国土面積の約5.8%を占めています。国立公園は開発の波から自然を守り、自然とのふれあいの場としてだれもが利用できる場所です。

◆日本の国立公園の特色◆

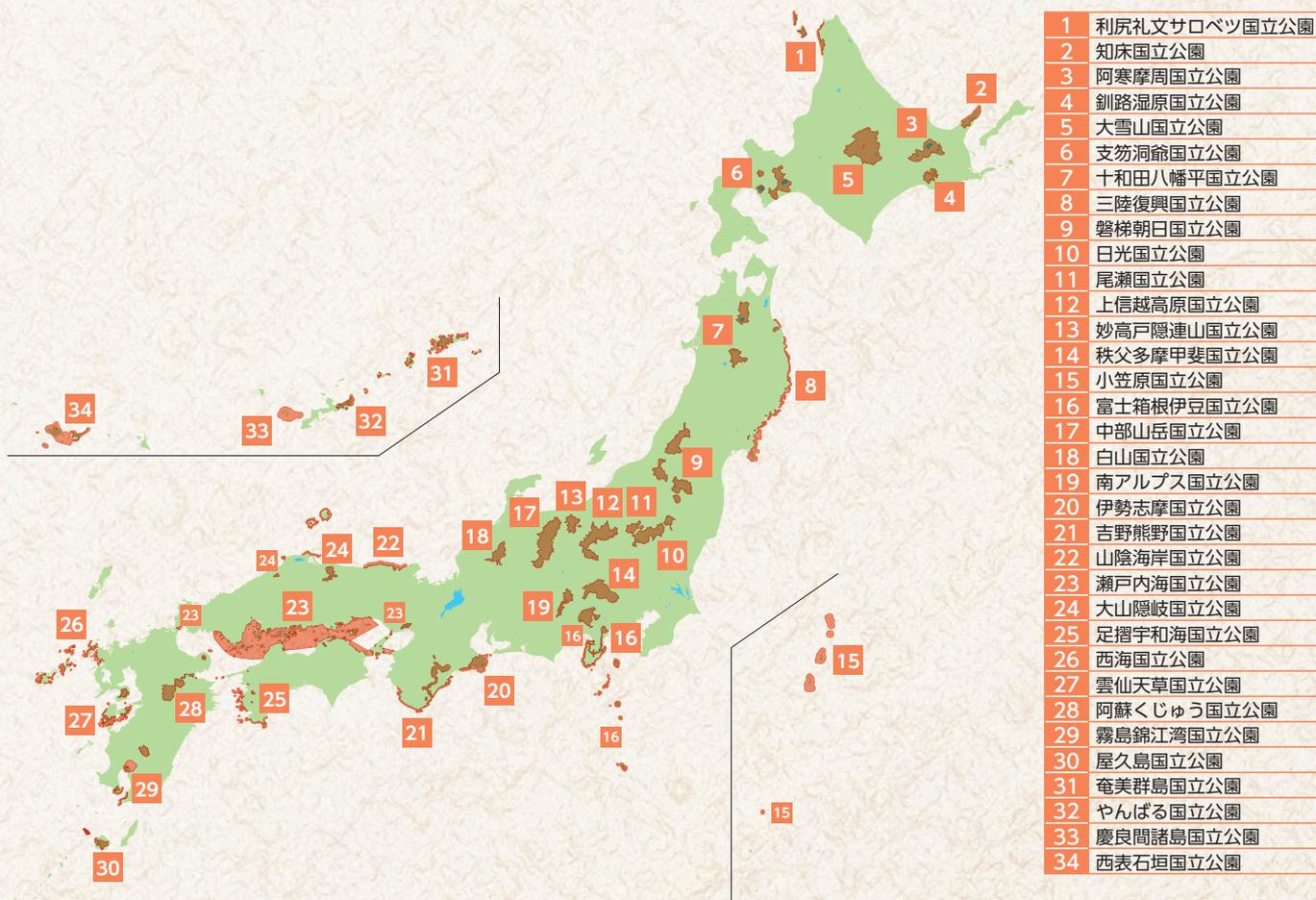
狭い国土に大勢の人が住み、昔から土地をきめ細かく利用してきた日本では、広い国土を持つアメリカ合衆国等とは異なり、国立公園の土地すべてを公園専用とすることはできません。そのため、日本の国立公園は、多くの民有地も含んで指定されています。この結果、集落や住宅地、農林業などの産業が行われているところも含まれます。大自然のみならず、人々のくらしや伝統、文化にも触れられることが特色です。

◆国立公園満喫プロジェクトとは◆

政府が2016年3月に取りまとめた「明日の日本を支える観光ビジョン」の柱の一つとして、国立公園を観光資源として活用していくことが掲げられ、世界水準の「ナショナルパーク」を目指し、「国立公園満喫プロジェクト」を推進しています。

国立公園の保護と利用の好循環により、優れた自然を守り地域活性化を図ることを目的に据えています。具体的には、①日本の国立公園のブランド力を高め、国内外の誘客を促進、②利用者数だけでなく、滞在時間を延ばし、自然を満喫できる上質なツーリズムを実現、③地域の様々な主体が協働し、地域の経済社会を活性化させ、自然環境の保全へ再投資される好循環を生み出すこと、を目的に様々な取組を行っています。

日本の国立公園MAP



国立公園オフィシャルパートナーシッププログラムとは

国立公園満喫プロジェクトの一環として、民間企業と相互に協力して、日本の国立公園の魅力を世界に向けて発信し、国内外の利用者の拡大を図るため、2016年11月に国立公園オフィシャルパートナーシッププログラムを開始しました。

これまで全7回の締結式を実施し、105社（2021年3月時点）が環境省と国立公園オフィシャルパートナーシップを締結しています。

広報誌、ウェブサイト、施設等での国立公園の情報発信や国立公園を目的地とした旅行商品の造成・販売等、各社との連携した様々な取組を通して、日本が世界に誇る国立公園の美しい景観と、国立公園に潜在する魅力を世界に向けて発信し、国内外からの国立公園利用者の拡大を図ることで、人々の自然環境の保全への理解を深めるとともに、国立公園の所在する地域の活性化につなげることを目指しています。

国立公園オフィシャルパートナーシップ 締結式の様子



第1回締結式
(2016年11月28日)



第2回締結式
(2017年3月29日)



第3回締結式
(2018年6月11日)



第4回締結式
(2019年1月21日)



第5回締結式
(2019年7月26日)



第6回締結式
(2020年10月15日)



第7回締結式
(2021年3月10日)

国立公園オフィシャルパートナー企業との 連携推進のための取組

環境省と国立公園オフィシャルパートナー企業が相互に協力し、連携した取組の推進を目的として、国立公園とオフィシャルパートナー企業、オフィシャルパートナー企業同士のマッチング支援やネットワーキングの実施、情報発信の機会提供、定期的なメールマガジンの配信による情報共有などを行っています。

環境省とオフィシャルパートナー企業との国立公園に関するワークショップの実施



旅行博におけるセミナーでの取組発表



環境省とオフィシャルパートナー企業との連携に関する取組報告会



国立公園オフィシャルパートナー企業一覧

2021年3月時点

第1回	九州旅客鉄道株式会社	第4回	株式会社総合サービス
	KNT-CTホールディングス株式会社		BOJ株式会社
	サントリーホールディングス株式会社		三井不動産株式会社
	株式会社 JTB		みんなの移住計画
	四国旅客鉄道株式会社		立命館アジア太平洋大学
	全日本空輸株式会社		レ・クレドール ジャパン
	東海旅客鉄道株式会社		株式会社アマナ
	西日本旅客鉄道株式会社		ANAセールス株式会社
	日本航空株式会社		大分朝日放送株式会社
	株式会社日本旅行		一般社団法人四国ツーリズム創造機構
第2回	東日本旅客鉄道株式会社	第5回	東急株式会社
	株式会社山と溪谷社		一般社団法人ナショナルパークスジャパン
	エクスポート・ジャパン株式会社		一般社団法人日本エコツーリズム協会
	SGホールディングス株式会社		一般社団法人日本観光自動車道協会
	小田急電鉄株式会社		株式会社日本国際放送
	一般財団法人休暇村協会		一般財団法人VISITはちのへ
	シダックス株式会社		フレックス株式会社
	首都高速道路株式会社		ヘループ株式会社
	中部国際空港株式会社		株式会社wondertrunk&co.
	東京国際空港ターミナル株式会社		IHG・ANA・ホテルズグループジャパン
第3回	東武鉄道株式会社	第6回	アルピコ交通株式会社
	東武トップツアーズ株式会社		株式会社AirX
	中日本高速道路株式会社		株式会社大分銀行
	成田国際空港株式会社		株式会社ゴールドウイン
	西日本高速道路株式会社		スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社
	日本空港ビルデング株式会社		住友林業株式会社
	阪神高速道路株式会社		有限会社ニーハイメディア・ジャパン
	東日本高速道路株式会社		濃飛乗合自動車株式会社
	本州四国連絡高速道路株式会社		株式会社宮崎銀行
	株式会社モンベル		株式会社やまところ
第4回	株式会社ヤマップ	第7回	株式会社ROSY
	株式会社オールアバウト		アソビュー株式会社
	株式会社鹿児島銀行		公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構
	株式会社九州フィナンシャルグループ		株式会社ABCインターナショナル
	近鉄グループホールディングス株式会社		奥ジャパン株式会社
	株式会社スノーピーク		有限会社尾瀬小屋
	株式会社スペースキー		川口印刷工業株式会社
	株式会社そとあそび		株式会社ぐるなび
	株式会社ティ・エ・エス		株式会社山陰合同銀行
	東京カメラ部株式会社		三陸鉄道株式会社
第5回	公益社団法人日本アロマ環境協会	第8回	一般社団法人地域未来企画
	日本山岳救助機構合同会社		一般社団法人長野県観光機構
	一般社団法人日本旅行業協会		名古屋鉄道株式会社
	特定非営利活動法人Nature Service		株式会社パシュート
	株式会社肥後銀行		株式会社阪急交通社
	株式会社プリンスホテル		Vpon JAPAN株式会社
	株式会社MATCHA		学校法人峯徳学園
	株式会社Wonder Wanderers		北陸鉄道株式会社
	特定非営利活動法人阿寒観光協会まちづくり推進機構		一般社団法人北海道ナショナルパークワーケーション協会
	株式会社石井スポーツ		名鉄観光サービス株式会社
第6回	Camping with Soul Japan株式会社	第9回	楽天株式会社
	一般社団法人山陰インバウンド機構		株式会社Recamp
	一般社団法人せとうち観光推進機構		

※締結順で50音順にて掲載

国立公園 オフィシャルパートナー企業の 取組事例紹介

※締結順で50音順にて掲載

KNT-CTホールディングス 株式会社



取組内容

国立公園特集ページの公開

当社サイト「国内旅行」のトップページにて国立公園特集を展開しております。全国にある国立公園をエリア別、テーマ別に紹介。見たい景色や体験したいアクティビティからピッタリの国立公園を検索できます。今後は個々の国立公園に紐づけた旅行商品の企画、造成、販売を実施予定です。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.knt.co.jp/meito/sp/nationalpark/>



九州旅客鉄道株式会社



取組内容

車内情報誌にて霧島錦江湾国立公園・阿蘇くじゅう国立公園をPR

JR九州の特急車内に搭載されていた旅のライブ情報誌「Please」巻頭特集6ページにて、「霧島の中の国立公園」(2017年5月号・4/25発行)や、「秋色ゆふいん」(2017年10月号・9/25発行)を掲載し、国立公園のPR・誘客の促進を行いました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.jrkyushu.co.jp/train/please/index.html>



サントリーホールディングス 株式会社



取組内容

大山隠岐国立公園、阿蘇くじゅう国立公園、南アルプス国立公園、日光国立公園にて自然環境保全活動の支援グッズの寄付

全国の国立公園で活動するレンジャーが使用するリュックサックや、「サントリー天然水」の水源エリアに隣接する大山隠岐国立公園、阿蘇くじゅう国立公園、南アルプス国立公園、日光国立公園の取り組みを分かりやすく伝え、国立公園をより楽しんでもらえるツールとして「冒険手帳」等を寄付しています。



阿蘇くじゅう国立公園にて環境教育プログラム「親子で行く!! くまもと水と森の恵み体感ツアー」を開催

熊本県内の小学生以上のお子さんと保護者40名程度を無料招待し、清らかな水をはぐむ自然と、その保全について考えるきっかけづくりのイベントを開催しました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.suntory.co.jp/eco/forest/>



取組内容

JTBグループ全社キャンペーン「日本の旬・国立公園」の取り組み

「日本の旬」は日本の魅力の再発見をテーマに、各地の旬の魅力を掘り起こし、旅行を通じて国内観光地活性化へ貢献するキャンペーンです。2019年度上期は「日本の旬・国立公園」として、国立公園を舞台に、個人・団体・インバウンド等を対象とした商品造成・販売を行いました。



国立公園におけるJTB地球いきいきプロジェクトの実施

「JTB地球いきいきプロジェクト」は、人と人との交流を通じて、お客様や地域の皆様とJTBグループの社員が一緒になり、元気な未来を創造していく活動です。2019年度は十和田八幡平国立公園・日光国立公園・伊勢志摩国立公園で環境美化を行い、国立公園の魅力を味わいながら、自然環境保護活動に貢献しました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.jtbcorp.jp/jp/csr/clean/>



取組内容

国立公園の認知度向上

当社ホームページに「国立公園オフィシャルパートナー」バナーを掲載し、国立公園ホームページにリンクさせ国立公園の認知度向上に努めました。



国立公園の情報発信

毎月発行の広報誌「JR四国ニュース」で国立公園内の観光スポットを紹介し、国立公園利用者の拡大を図りました。



インバウンドに向けた国立公園の情報発信



インバウンド向けの鉄道フリーきっぷ「ALL SHIKOKU Rail Pass」パンフレット内の地図に、「瀬戸内海国立公園」「足摺宇和海国立公園」を明示し、国立公園のPRを行いました。

公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.jr-shikoku.co.jp/>



取組内容

国立公園満喫プロジェクト推進8公園特集

観光情報多言語（11言語）発信サイト「Japan Travel Planner」にて国立公園特集ページを作成し、当ページから環境省国立公園ページへのリンクを掲出、観光地詳細ページでも国立公園の情報を掲載しました。



機内誌にてやんばる国立公園、釧路湿原国立公園、阿寒摩周国立公園などPR

機内誌「翼の王国」にて沖縄県ヤンバルクイナ展望台、北海道釧路湿原、阿寒湖等、国立公園に関する記事を掲載しました。



やんばる国立公園にて外来植物防除作業を実施

沖縄県「やんばる国立公園」の生態系保全のため、外来植物防除作業を実施しました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.ana.co.jp/ja/jp/japan-travel-planner/national-park/>



取組内容

瀬戸内海国立公園における地産品販売の推進

「せとうちパレットプロジェクト」にて、同公式ウェブサイトを活用した地域の一次産品の購買促進キャンペーンの展開や、エリア外での購買促進（マルシェ開催）、観光列車車内・観光クルーザー船内での地産品販売の推進を行っています。



瀬戸内海国立公園における旅行コンテンツの開発

観光型高速クルーザー「SEA SPICA（シースピカ）」を活用した、島嶼部の周遊観光旅行コンテンツの開発を行っています。



瀬戸内海国立公園における観光コンテンツの磨き上げ



児島・鷲羽山エリアおよび周防大島エリアにおける、地元事業者や観光団体とタイアップしたグランピングコンテンツの導入（実証実験）および体験型観光コンテンツの磨き上げを行っています。

取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.setouchi-palette.jp/>



■ 取組内容

機内誌を活用した国立公園紹介

JALグループ機内誌「スカイワード」にて、2017年2月号～2020年9月号まで、毎月連載企画として国立公園を紹介しました。



Webサイトを活用した国立公園紹介

2019年12月～2020年10月 Webサイト「スカイワードプラス」にて国立公園を紹介しました。

機内ビデオによる国立公園紹介ビデオの放映

JAL国際線機内ビデオのPRチャンネルにてインバウンド向けに国立公園紹介ビデオを放映しました。

公式ホームページ ▶▶▶

www.jal.co.jp



■ 取組内容

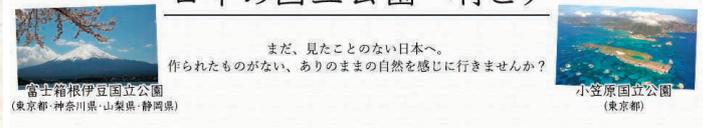
国内旅行「赤い風船」で専用商品を展開

国内旅行「赤い風船」で「国立公園」をテーマに専門性の高い旅行商品「知るたびニッポン」、興味を持つ初心者向け「国立公園をかじる旅」シリーズを開発し、認知向上と利用促進を図りました。

ホームページで「日本の国立公園へ行こう」特集を展開

ホームページ「日本の国立公園へ行こう」において、各国立公園の「プロフィール、魅力、特長」を画像による視覚訴求とともに紹介し、「宿泊プラン」「交通アクセス付き宿泊プラン」の旅行商品を展開しました。

日本の国立公園へ行こう



まだ、見たことのない日本へ。
作られたものがない、ありのままの自然を感じに行きませんか？

富士箱根伊豆国立公園
(東京都・神奈川県・山梨県・静岡県)

小笠原国立公園
(東京都)

取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.nta.co.jp/kokunai/special/themepark/nationalpark/>



■ 取組内容

十和田八幡平国立公園及び日光国立公園への誘客に向けたプロモーションの実施

「国立公園満喫プロジェクト」の認知度拡大、国立公園への来訪者拡大に向け、環境省作成のプロジェクト動画を列車内トレインチャンネルやトラベルサービスセンターにて放映しました。また、新幹線車内誌「トランヴェール」等にて域内国立公園の紹介および旅行商品を告知しました。



公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.jreast.co.jp/>

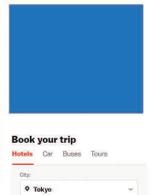


■ 取組内容

訪日外国人向けポータルサイト「japan-guide.com」にて国立公園をPR

「japan-guide.com」内コンテンツとして「NationalParks」を作成し、国立公園の周知・啓蒙を実施しました。

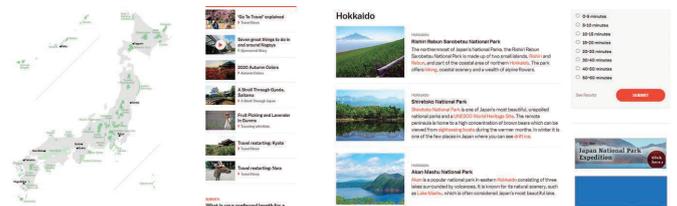
National Parks



japan-guide.com

国立公園を紹介するコンテンツの分析情報を提供

「japan-guide.com」内コンテンツである「NationalParks」のページビュー数(PV)、クリック数を期間別、国別に集計し、情報提供を実施しました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.japan-guide.com/e/e2325.html>



取組内容

最適な輸送手段による物流面での支援

当社グループでデリバリー事業を担う佐川急便では、空港や駅において、手荷物の一時預かりやホテル即日配達などの手ぶら観光サービスを提供し、訪日外国人観光客や国内観光客の利便性や回遊性向上に取り組んでいます。



Webサイト・その他媒体を活用したPR

観光客の利用頻度が高い東京23区内のサービスセンターを活用したパンフレットの配布や、当社コーポレートサイト内の「国立公園オフィシャルパートナー」特設サイトにおける情報発信を通じて、国立公園のPR・魅力を発信しています。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<http://www.sg-hlds.co.jp/park/>



取組内容

周遊券パンフレットによる国立公園の紹介

富士箱根周遊券の案内パンフレットに国立公園オフィシャルパートナーロゴマークを記載するとともに、富士箱根伊豆国立公園の情報を紹介。小田急旅行センター(新宿・小田原)で配布、案内に活用しています。



公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.odakyu.jp/>



取組内容

「流れ星みつけた」プロジェクトの実施

国立公園・国定公園の豊かな自然環境を体感していただくため、イベント「流れ星を6,000集めるプロジェクト」を2018年5月～8月、2019年6月～8月にて実施し、目標数以上の流れ星をみつけたとの申告があるなど、多くの利用者にご参加いただきました。2021年度も形を変えて実施を予定しています。



休暇村専用媒体による国立公園の魅力発信

オフィシャルパートナーである旅行会社とタイアップして休暇村専用媒体を作成、首都圏の旅行会社へ配布を実施しました。ホテル情報だけではなく国立・国定公園の自然を活かした体験型プログラム及び周辺の自然情報を発信しました。



宿泊商品券付きドライブプランの販売

「中日本高速道路株式会社」と連携し、国立公園の魅力に触れる旅行商品「速(はや)旅(たび)・休暇村宿泊商品券付ドライブプラン」を販売しました。

公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.qkamura.or.jp/>



取組内容

国立公園特集号の作成

多言語日本文化キュレーションサイト「manabi japan」連動企画として国立公園を特集したフリーペーパーを作成しました。大山隠岐国立公園号、阿蘇くじゅう国立公園号、霧島錦江湾国立公園号等をシダックス店舗等で配布しました。

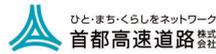


公式ホームページ ▶▶▶

<https://manabi-japan.jp/>



首都高速道路株式会社



取組内容

妙高戸隠連山国立公園等の観光情報を掲載

6月より、ドライブ情報誌『首都高じゃらん夏号』にて信州・北アルプス山麓を周遊ドライブで楽しむ特集記事を掲載し、国立公園周辺の観光スポットを紹介しました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.shutoko.jp/ss/shutokodekou/special/>



東武鉄道株式会社



取組内容

「ザ・リッツ・カールトン日光」開業



美しい「日本」を感じられる東京圏のプレミアムリゾート “NIKKO is NIPPON”としての魅力向上に向けて、栃木県内初のラグジュアリーホテル「ザ・リッツカールトン日光」を中禅寺湖畔に開業し、上質な滞在環境、体験価値の提供を開始しました。

日光国立公園中禅寺湖遊覧船の新棧橋開設及び新サービス開始

明治時代の国際避暑地としての栄華が香る「イタリア・英国大使館別荘記念公園」至近に遊覧船の新たな棧橋を開設し、同公園の入館券をセットにした周遊乗船券の発売を開始するなど、中禅寺湖南岸エリアへのアクセス利便を向上させました。



日光国立公園外国人観光客の受入環境整備

多言語マップ・パンフレットの作成、交通案内サインの統一化、手荷物配達・一時預かりサービス、ムスリム対応、QR決済などインバウンドの受入環境整備を推進しました。

公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.tobu.co.jp/odekake/area/nikko-kinugawa/>



東武トップツアーズ株式会社



取組内容

日光国立公園など/旅行販売webサイトでの特集ページ作成



当社の旅行販売webサイトにおいて、オフィシャルパートナーである旨と、国立公園周辺のおすすめ宿泊施設情報を掲載した特集ページを作成しました。

日光国立公園など/旅行パンフレットへのオフィシャルパートナーロゴの掲載

国立公園を擁する地域の旅行パンフレットにオフィシャルパートナーのロゴマークを掲示し、パートナー企業であることを広くPRしました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

https://tobutoptours.jp/yado/national_park/index.html



中日本高速道路株式会社



取組内容

宿泊商品券付きドライブプランの販売

国立公園オフィシャルパートナーシップの締結団体である休暇村協会と連携した高速道路周遊バス(高速道路が定額で乗り放題)とホテル宿泊商品券をセットにしたプランを販売しました。

国立公園の紹介およびロゴマークの掲載

当社が発行する『サービスエリアガイド』に、国立公園の写真およびロゴマークを掲載しました。



オフィシャルパートナーシップバナーの設置

NEXCO中日本公式WEBサイト(日本語、英語、中国語、韓国語)に、国立公園オフィシャルパートナーシップのバナーを設置しました。

公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.c-nexco.co.jp/>



取組内容

空港内サイネージにおける動画放映やポスター掲示

成田空港内のサイネージにおいて、国立公園のPR映像を放映しているほか、成田空港から直接アクセス可能な国立公園については、ポスターの掲出等を行っています。



観光サイトからの送客誘導

2018年4月にオープンした観光情報サイト「TOKYO-NARITA JAPAN EXPLORER」内に国立公園サイトバナーを掲載しています。



公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.narita-airport.jp/jp/>



取組内容

西日本エリアでのPR活動の実施

ETC限定で周遊エリアの高速道路が定額で乗り放題となる「ドライブパス」を実施し、テレビCMにおいて国立公園のPRをすることで国立公園との連携をアピールし、ドライブパスの魅力向上につなげました。



山陰海岸国立公園とのカードラリー連携



各府県が選ぶ「ごじまん」の観光地やサービスエリアに設置したカードを集めて応募すると、抽選でご当地産品等のプレゼントがもらえる「お国じまんカードラリー」を実施しました。

公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.w-nexco.co.jp/>



取組内容

瀬戸内海国立公園のみどころ紹介

当社が発行する地域情報誌『瀬戸マール』において、瀬戸内海国立公園の風光明媚なみどころを毎号紹介しています。



瀬戸内海国立公園の動画放映



本州四国連絡高速道路のサービスエリア、パーキングエリアに設置しているデジタルサイネージにおいて、環境省作成の瀬戸内海国立公園を紹介するショートムービーを放映しています。

公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.jb-honshi.co.jp/>



取組内容

環境スポーツイベントを6か所で開催



環境スポーツイベントSEA TO SUMMITは2019年に13会場で開催され、自然の循環と地域の魅力を参加者に体験いただきました。

モンベル・アウトドア・チャレンジ開催

全国の国立公園内にて、250企画(600日)を開催し、2,500名を超える方々にアウトドアアクティビティを楽しんでいただきました。



みちのく潮風トレイルPRブース設置

2日間で約15,000名の来場がある会員様限定のイベントで、横浜、大阪で毎年2回、合計4回ほどブース出展していただいています。



公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.montbell.jp/>



取組内容

国立公園全体の海外向け情報発信の実施

『All About Japan』は、あらゆる日本の情報を外国人の興味関心の高いテーマにあわせて紹介する、多言語・日本総合情報サイトです。国内外の「日本ツウ外国人」ネイティブ編集者・コピーライター・クリエイティブデザイナー等のヒトネットワークを通じて、英語/中国語(繁・簡)/タイ語/韓国語の5言語で日本の魅力を発信・集約・拡散。日本のファンを増やし、日本に関わるアクションを増やすことを目的としています。その取組みの一環として、訪日旅行・観光を検討するユーザーや日本に興味・関心の強い層をターゲットに、日本の国立公園や日本の四季・自然景観、固有種などの動植物、また自然と人との営み、体験アクティビティ等を紹介しています。



公式ホームページ ▶▶▶

<https://allabout-japan.com/en/>



取組内容

霧島錦江湾国立公園にてグランピング実施

霧島錦江湾国立公園の指宿エリアにおいて、オフィシャルパートナー企業のWonder Wanderersと協働し、アウトドアコンテンツの親和性・市場性の検証を目的としたグランピングおよびアウトドアダイニングを実施しました。



上海インバウンド誘致のプロモーション実施

霧島錦江湾国立公園の指宿・佐多エリア、桜島・奥錦江湾エリアを中心とした新たな観光ルートおよび着地型コンテンツを造成するとともにプロモーション動画を作成し、上海にて観光説明会を実施しました。



霧島BIKE&TREKプロジェクト



オフィシャルパートナー企業のヤマップと霧島市観光協会を繋ぎ、高千穂峰と霧島神宮、韓国岳とえびの高原を一体で周遊可能なE-BIKEサイクリングとトレッキングを組み合わせたプログラム「BIKE&TREK」を造成し、プロモーションの展開、モデルツアーにおける支援を実施しました。

公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.kagin.co.jp/>



取組内容

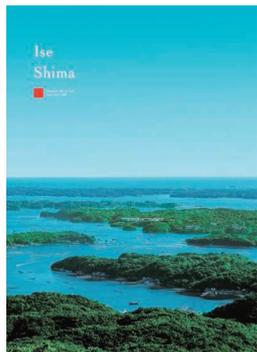
伊勢志摩国立公園内における観光地型「志摩MaaS」実証実験の実施

伊勢志摩地域の魅力向上を目指し、観光地型「志摩MaaS」実証実験を実施しました。(1回目:2019年10月~11月、2回目:2020年1月~3月)オンデマンドのバス、タクシー、船など二次交通サービスの検索・予約・決済ができる環境を構築したほか、専用アプリ「ぶらりすと」を開発し、アプリ上でお得なきっぷ「伊勢・鳥羽・志摩デジタルフリーパス」や着地型旅行商品を販売しました。本事業は国土交通省が支援する「新モビリティサービス事業」における先行モデル事業として2019年に採択されました。



伊勢志摩の魅力伝えるブックレットの作成

訪日外国人向けに伊勢志摩地域の魅力を伝えるブックレット(英語版、繁体字版、タイ語版)を作成しました。ブックレットには、悠久の歴史を刻む伊勢神宮や人々の営みと自然が織りなす里山里海などを美しい写真で紹介し、モデルコースやエリアMAP、沿線路線図などの情報も掲載しています。また、海外での商談会やファミトリップ実施時に配布することで、海外における伊勢志摩地域の認知度向上と訪日外国人の誘客促進に努めました。



公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/>



取組内容

「ワーケーションができる国立公園内のキャンプ場」調査・リスト作成、およびキャンプ場検索・予約サイト「なっぷ」でのプロモーションの実施

ワーケーションに必要な【携帯電波状況】【Wi-Fi環境】【室内ワーキングスペース】等の整備状況について調査を実施し、「国立公園満喫プロジェクトステップアッププログラム2020」に選定された8公園を中心としたリスト作成を実施しました。また、キャンプ場検索・予約サイト「なっぷ」でワーケーション特集を掲載しました。



国内最大級のキャンプWEBメディア「CAMP HACK」にて国立公園でのワーケーション体験記事配信

国内最大級のキャンプWEBメディア「CAMP HACK」編集部および弊社代表が阿寒摩周国立公園内の「RECAMP和琴」にて実施したワーケーション体験について記事化・配信し、国立公園内でのワーケーション促進を行いました。



阿寒摩周国立公園、磐梯朝日国立公園、富士箱根伊豆国立公園でのワーケーションモニターツアー実施

「令和2年度(補正予算)国立・国定公園への誘客の推進事業」令和2年度(補正予算)国立・国定公園・温泉地でのワーケーションの推進事業の採択を受け、ワーケーションツアー造成を目的にモニターツアーを行い、ワーケーションプランまたはアクティビティとセットで販売を行いました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

https://www.nap-camp.com/pages/pickup_pages/p_workation.php



取組内容

慶良間諸島国立公園でのアクティビティを紹介

アクティビティの取材・記事作成・予約サイトの運営を行っています。
主催：ダイビングチーム あなたの清



写真：座間味島ダイビング

支笏洞爺国立公園でのアクティビティを紹介

上記と同様
主催：支笏ガイドハウスかのあ



写真：支笏湖カヌー

尾瀬国立公園でのアクティビティを紹介

上記と同様
主催：フィールドアース (FIELD EARTH)



写真：尾瀬川カヌー

公式ホームページ ▶▶▶

<https://sotoasobi.net/>



取組内容

国立公園公式Instagramアカウントの運営

海外向けに、日本の国立公園の情報を英語にて発信しています。



国立公園フォトコンテスト2020の企画

「日本の国立公園」をテーマとした、Instagramのフォトコンテストを開催しました(2020年6月30日~2021年1月14日)。受賞作品は2021年4月27日~5月9日に新宿御苑アートギャラリーでの作品展示も予定しています。



当社Facebook「Birders Gallery」での連携

当社が運営する鳥・野鳥好きのためのFacebookページにおいて、国立公園の名前を添えて、鳥・野鳥の写真の投稿を随時募集しています。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

https://www.instagram.com/nationalpark_japan



取組内容

公式テキスト内での国立公園紹介

植物とその香りの恩恵について学び、身近にできるエコアクションを実践するための検定「環境カオリスタ検定」の公式テキスト内において、「国立公園満喫プロジェクト」の先導的モデルとして選出された8カ所を紹介しています。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.aromakankyo.or.jp/licences/kaorista/>



取組内容

インバウンド対応 海外登山者のための安全登山 ガイドチラシの作成

来日者が国立公園内の山に登る際の準備や注意事項、遭難した際の対応方法をA4表・裏にチェックシート形式で記載し、山麓のビジターセンターや案内所で配布しています。(英語・中国語(繁体字・簡体字)・韓国語版)



当社OWNメディアで国立公園内の山岳案内・エピソードを紹介

当社のホームページ・メルマガで著名な山の案内・エピソードを紹介し、あわせて安全で楽しい登山を勧奨しています。毎月月替わりで各地の国立公園内の著名山岳を取り上げて紹介しています。

公式ホームページ ▶▶▶

www.sangakujro.com



取組内容

十和田八幡平国立公園観光促進意見交換会・懇親会開催及び現地研修旅行実施

2019年9月3日「十和田八幡平国立公園観光促進意見交換会・懇親会」を開催。地域の58名の方にご参加いただき、観光素材のプレゼンテーションと意見交換を行いました。また2日間に渡り、環境省主催の「十和田八幡平国立公園研修旅行」に参加して、商品化に向けた現地踏査を実施しました。

沖縄・奄美国立公園観光促進意見交換会開催

2020年11月2日「沖縄・奄美国立公園観光促進意見交換会」を那覇市で開催し、今後の連携強化について意見交換を実施しました。相方プレゼンの後、具体的な商品開発及び販売促進策が検討されました。



公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.jata-net.or.jp/>



取組内容

国内全34の国立公園の展示映像制作

国内全34の国立公園にて、4K高精細空撮映像をドローンで撮影し、国立科学博物館企画展「国立公園 ―その自然には、物語がある―」4Kシアターコーナーの展示映像を制作しました。環境省にご協力いただき、国立公園の森・山・湖・海のいまだかつて誰も見たことのない景色を撮影しました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.kahaku.go.jp/event/2020/08nationalpark/>



取組内容

阿蘇くじゅう国立公園の魅力発信のためのフェア開催



阿蘇くじゅう国立公園への新たな観光客誘客等を目的に、同公園の中間点である瀬の本レストハウスを拠点に、「阿蘇地域振興フェア」を開催しました。

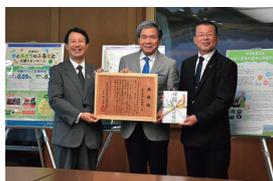
また、同時開催にて阿蘇地域を周遊するサイクルイベント「ASO絶景満喫ライド」も実施しました。

熊本県アンテナショップ香港「櫓杏」での阿蘇くじゅう国立公園のプロモーション

肥後銀行が主体となり、熊本県のアンテナショップ兼日本料理店として香港に設立した「櫓杏」にて、2019年9月、現地メディア等に対し阿蘇くじゅう国立公園のプロモーションを実施しました。



阿蘇くじゅう国立公園の草原維持のための寄付



2014年より、「阿蘇くじゅう国立公園」の草原維持を目的として、「阿蘇世界農業遺産基金」へ、キャンペーン定期預金の預入額に応じた金額を毎年寄付しています。

公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.higobank.co.jp/>



取組内容

公式サイトに「国立公園の楽しみ方」新設

当社サイトにて、関連ある国立公園の特徴やみどころを紹介しました。

国立公園における宿泊者向けツアーの造成

富士箱根伊豆国立公園内を散策する「トレッキングツアー」や、万座プリンスホテルにて、上信越高原国立公園内を楽しむ「絶景トレッキングツアー」などを実施しました。

Facebookを通じた、国立公園の情報拡散

当社施設がある「十和田八幡平国立公園」「阿寒摩周国立公園」「妙高戸隠連山国立公園」「富士箱根伊豆国立公園」「上信越高原国立公園」について、5回連続で情報発信しました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

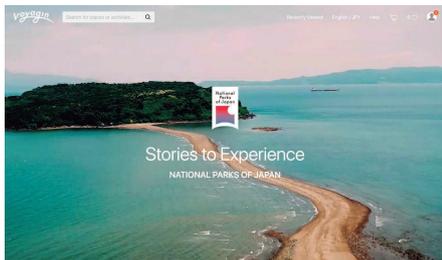
<https://www.princehotels.co.jp/park/>



取組内容

国立公園の体験特集ページを造成

定性(外国人インバウンドプロフェッショナル)と定量(過去の販売データ)の観点から選定した訪日観光客にとって魅力ある体験プログラムを特集ページに掲載し、年間数百名に販売しました。



志摩の魅力を伝える
グランピング事業

志摩地域に存在する潜在的な魅力を備えたコンテンツを外国人目線でブラッシュアップしてテストマーケティング、ファムトリップを実施しました。

国立公園の体験の販路拡大営業

国立公園の体験プログラムを旅行会社などへ営業しました。

取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.govoyagin.com/pages/japan-national-parks>



2020年12月末をもって締結終了。2021年1月より楽天株式会社として締結。

取組内容

霧島錦江湾国立公園にて旅するアウトドアホテル"The Caravan"及びダイニングイベントの開催

同僚オフィシャルパートナー企業である鹿児島銀行と共同で指宿エリアの魅力を最大限に伝えられる1泊2日のプログラムを開発し、東京や鹿児島県内のお客様延べ100名以上に霧島錦江湾国立公園でのグランピングを体験いただきました。また、地域の事業者や自治体職員約80名を対象にした1晩限りのディナーイベントを開催し、屋外における宿泊や飲食の可能性を体験してもらった機会を設けました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000015.000023510.html>



取組内容

訪日メディア「MATCHA」内における国立公園紹介記事の作成

訪日外国人向けWebメディア「MATCHA」にて、観光地としての国立公園を複数の記事にて紹介しました。その中で、画像素材のご提供などで環境省にご協力いただいています。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://matcha-jp.com/jp/>



取組内容

阿寒摩周国立公園「カムイへの祈り カムイコオリパク」の実施



アイヌの思想に基づく新型コロナウイルス感染拡大の早期収束と医療関係者への感謝・激励の祈りを捧げる滞在プログラムを8月~11月に実施しています。

阿寒摩周国立公園
阿寒湖の森ナイトウォーク「カムイルミナ」の開催

2019年度、国立公園の夜の森においてアイヌの伝説に基づく自然との共生の大切さを体感いただくデジタルアートプログラムを実施しました。



阿寒摩周国立公園
アイヌシアターイコロ新演目「ロストカムイ」の上演



2019年度より絶滅した蝦夷狼をテーマに自然との共生の大切さを体感いただく古式舞踊、現代舞踊、デジタルアートを融合させた新演目を企画、上演しています。

公式ホームページ ▶▶▶

http://ja.kushiro-lakeakan.com/area/area_akanko/



取組内容

自社ホームページにて国立公園のコンテンツを紹介

弊社ホームページの登山の日コンテンツで、男体山山麓における小峠コース・金精の森コース・石楠花平コースのスノーシューハイクを紹介しています。また、装備の注意点や安全対策と共に、環境省日光湯元ビジターセンターのホームページを紹介し、登山者に国立公園の取り組みを紹介しています。

2020年 1月登山の日 「山はじめ 光り輝く 雪原を歩く」



おすすめの山 (男体山)

標高が各所から低く見えます。今冬の気象傾向を見ると、3月の状況に近く、雪質が太平洋上を長期に渡っています。積雪が解けてからも雪原の趣が美しく、標高の高い山では積雪が不安定なことが予想されます。「雪が溶けかけに近づくと」今月は冬景色を楽しむベストタイミングで、日光のスノーシューコースを案内いたします。今年、みなさんお家の日光を見逃されませんか。

おすすめのコース

日光光湯元登山道整備を起業者として小峠コース・金精の森コース・石楠花平コースが整備されています。

コースの特徴

小峠コースは標高約200mで静寂なコースですが、後がけ行くことが山頂を影ノ瀬に立ち寄ることが出来ます。金精の森コースは静寂の森の中を歩くと、アツクミラツクの趣があります。石楠花平コースは道がなだらかなので歩かなくても、眺めが秀でた景色が楽しめます。いずれのコースも足取りが楽です。ご注意ください。登山道にはトイレがないので、登山前にお水を多めに飲むこと、携帯トイレの準備をお願いします。なお、積雪対策のためにコースを閉鎖している場合もあるので、最新の状態を確認し、日光湯元ビジターセンターのホームページで確認してください。
*各所にトイレが設置され、自然環境が保たれ、対象施設で様々な特典が受けられる「東武グループ日光フリーデー」が開催されます。詳細は東武鉄道社のホームページをご覧ください。

取組の詳細はこちら ▶▶▶

https://www.ici-sports.com/enjoy_tozannohi/a202001/



取組内容

国立公園内キャンプ施設への事業支援

国立公園でのキャンプやグランピング事業に対し、コンセプト設定から許可申請補助、物品の供給、施工管理、広告戦略提案を行っています。事業内容に合わせて、オフィシャルパートナー割引を適用させたテント等のリースプランのご提案もいたします。



公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.cwsjapan.co.jp>



取組内容

動画「Discover Another Japan - San' in」の制作・配信や YouTube公式アカウントでの情報発信

2018年度事業にて山陰地区の認知向上を目的とし、計4本の動画を作成、公開しました。本年度も環境省大山隠岐国立公園管理事務所、隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会とも連携し、継続的に動画による情報発信を行っています。



当機構グローバルウェブサイトでの大山隠岐国立公園エリアを継続的に海外へ訴求

2019年度は有料広告を活用した情報発信を実施しました。2020年度は魅力度向上事業として、大山エリアの訴求ページを作成し、予約・購入に至るまでの導線を構築しました。

航空会社と連携した大山隠岐国立公園のプロモーションの実施

ANAの情報発信サイトである「Japan Travel Planner」にて山陰特集ページを展開しました。また、JAL羽田-出雲路線を活用し、フランスの旅行会社2社を2019年10月に招聘し、大山・隠岐エリアの現地発訪日ツアーの造成を要請しました。

公式ホームページ ▶▶▶

<https://sanin-japan.com/>



取組内容

欧米向けにせとうちエリアを継続的にPR

機構が欧米市場に向けて行うマーケティングにおいて、せとうちエリアの国立公園(瀬戸内海国立公園及び大山隠岐国立公園(岡山県部分))についての継続的なPR活動を実施しています。

豪州でのメディアを活用したPR

環境省による中国四国地方の国立公園広域モデルルート検定業務にて、一般社団法人山陰インバウンド機構と連携し、メディアを招聘するファムトリップに協力。ツアーコースの検討、オーストラリアからの記者招請や記事化に向けたフォローなどを実施しました。



提供：三豊市観光交流局

公式ホームページ ▶▶▶

<https://setouchitourism.or.jp/ja/>



取組内容

大雪山国立公園における啓発活動の実施

大雪山国立公園連絡協議会が発行したチラシ「大雪山国立公園携帯トイレ普及宣言」や、当社が多国語で制作した「日本の国立公園トイレマナーブック」を活用し、環境保全に貢献すべく、大雪山での携帯トイレの重要性の啓発を行いました。また、環境省等で大雪山内に携帯トイレブース・回収BOXを増設する取組みも継続しています。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://sservice.co.jp/outdoor/>



取組内容

国立公園全体の動画PRの実施

三井不動産グループのホテルや都心の複合施設などで、国立公園の動画を配信しています。

国立公園内ホテルにてコンテンツ実施



伊勢志摩国立公園内にある「NEMU RESORT」において、英虞湾のクルーズやSUP(スタンドアップパドルボード)、ヨガなどのアクティビティコンテンツを宿泊客にご利用いただいています。



公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/>



取組内容

外国人訪問者の実態調査



阿蘇くじゅう国立公園内の複数の拠点地域にて、外国人訪問者の訪問実態調査を実施。訪問の動機や属性、利用経路や宿泊先を分類し、満足度を測定しました。

自然保護官による講演会実施

大学の講義に環境省職員が参画し、国立公園に関する講演会を実施。阿蘇における草原再生事業について理解を深めました。



留学生のファーム体験およびSNS発信



阿蘇ファームツアーを体験し、その内容をSNSを介して計6か国語で海外へ発信。阿蘇くじゅう国立公園の魅力を伝えました。

公式ホームページ ▶▶▶

<http://www.apu.ac.jp/home/>



取組内容

メンバーへ国立公園の情報提供

レ・クレドール ジャパンの総会や定例会でメンバーに対し、国立公園の情報提供をしています。

コンシェルジュデスクで国立公園の情報提供

メンバーが勤務するホテルのコンシェルジュデスクで国立公園に関する資料を準備し、宿泊のお客様に配布、ご案内しています。



ウェブサイトでの国立公園PR

レ・クレドール ジャパンのウェブサイトでの国立公園オフィシャルパートナーロゴを掲載し、パートナーであることをPRしています。

公式ホームページ ▶▶▶

<http://www.lesclefsdorjapan.com/jp/>



取組内容

運営する自然科学系メディアにて「国立公園満喫プロジェクト」の取り組みを紹介

自然科学に特化した運営メディア「NATURE&SCIENCE」内にて、満喫プロジェクトとの取り組みを紹介。教育関係者はじめ、自然科学全般に関心のある層へアプローチを図りました。



「国立公園満喫プロジェクト」の取り組みをメディア取材・掲載

企業やブランドの取り組みを紹介するオウンドメディア内にて、取り組み自体を取材・紹介。掲載だけではなく、メルマガ登録している企業数千社へのニュースレターとしても配信し、認知向上を目指しました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://visual-shift.jp/18620/>



取組内容

国立公園を含む旅行商品の造成

「ANAトラベラーズ」国内旅行商品における屋久島国立公園を含むオプションプランの販売、知床国立公園・釧路湿原国立公園・阿寒摩周国立公園を含む地域の周遊旅行の販売、国立公園マークと国立公園オフィシャルパートナーロゴの当商品パンフレット紙面への掲載による周知・認知向上を行っています。



WEBサイトにて国立公園への誘客促進

ANA JAPAN TRAVEL PLANNER サイト上にてANA GOTOTRAVELサイトへのリンクを掲出し、国立公園への誘客を促進しています。

航空券+宿泊「ダイナミックパッケージ」で国立公園への旅を検索しよう！

※必ず予約条件をよくお読みください。詳しくは各パッケージの「詳細条件」をご覧ください。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.ana.co.jp/ja/jp/japan-travel-planner/national-park/>



取組内容

オセアニア向け番組における九州の国立公園の紹介

2018年～2020年にわたって、総務省放送コンテンツ海外展開強化事業の採択を受け、豪州・NZの地上波放送局で九州を紹介し、九州の国立公園の魅力を発信しました。



大分県内の2つの国立公園における「やまはく・うみはく」の実施

モンベル、立命館アジア太平洋大学と連携し、体験型イベント「やまはく・うみはく」を実施し、およそ1か月間に7種11回のイベントを開催しました。タデ原を歩く月夜のセラピーハイク、エコカーで巡る島旅などを地元の方々と造成し、ほぼ全て満席となる盛況を得ました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.oab.co.jp/event/yamaumi/>



取組内容

瀬戸内海国立公園におけるファミツアーの実施

アメリカ人Youtuberを招請し欧米豪市場向けに四国を周遊するファミツアーを実施し、周遊コースの中で鳴門の渦潮を観潮船に乗り体験いただきました。



公式ホームページ ▶▶▶

<https://shikoku-tourism.com/>



取組内容

THE ROYAL EXPRESS HOKKAIDO CRUISE TRAIN

北海道を3泊4日で1周するクルーズトレインを計3回催行し(新型コロナウイルスの影響で5回予定を短縮)、阿寒摩周国立公園内の硫黄山・摩周湖への地元自治体の担当者による案内や知床国立公園域内の貸切船舶クルーズにより、魅力をPRしました。

THE ROYAL EXPRESS

「THE ROYAL EXPRESS」による伊豆エリアへの送客に加え、横浜駅構内「THE ROYAL CAFE」や下田市寝姿山の「THE ROYAL HOUSE」において、富士箱根伊豆国立公園のパンフレット等により魅力をPRしました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.the-royalexpress.jp/>



取組内容

SDGs地方創生に資するビジネスを創出する官民連携分科会の実施

SDGs地方創生に資するビジネスを創発していくため、意欲ある民間事業者及び地方自治体が全国から集まり、国立公園・国定公園等の豊かな自然資源を生かした新たなビジネスの創出や、国内外への効果的な情報発信の実践等を行うための分科会を複数回実施しました。本分科会での議論をもとに、今後個別エリアでの具体的プロジェクトを実施していきます。



日本みどりのプロジェクト推進協議会の発足



2025ゼロカーボン達成を目的とする「日本みどりのプロジェクト推進協議会」を発足しました。今後、会員自治体・企業と一緒に、国立・国定公園等の自然環境を保全するとともに上質化を図り、持続可能な利用を推進していくNational Parkプロジェクトを推進し、2025年大阪・関西万博などで世界への発信を行ってまいります。

阿寒摩周国立公園川湯エコミュージアムセンターの利活用の推進



2019年9月よりカフェを運営。自走した民間委託事業の収益の一部を、国立公園の保護・維持に使う、循環型エコシステムモデルの構築を目指すべく、10月から月替わりで全国34国立公園の特産品・名産品を活用した特別メニューを提供している他、ナイト営業を行うなどのトライアルを実施しました。

公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.nationalparks.jp/>



取組内容

西表石垣国立公園の保全と利用に関する意見交換

2020年1月20日に、西表石垣国立公園と弊会理事で、エコツーリズムの実践者・専門家である(株)知床ネイチャーオフィス代表取締役の松田光輝氏を交え、意見交換を行いました。竹富町では2020年4月1日より竹富町観光案内人条例がスタートし、西表島における自然環境の保全と観光のあり方、観光客への普及啓発について事例などの共有を行いました。



(株)知床ネイチャーオフィス 代表取締役 松田 光輝

公式ホームページ ▶▶▶

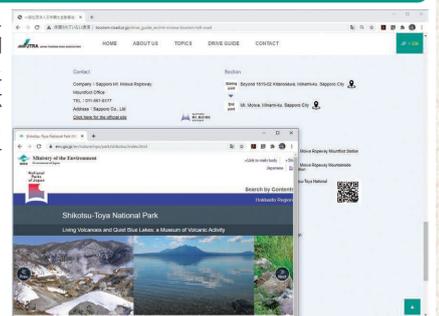
<https://ecotourism.gr.jp>



取組内容

隣接する国立公園のQRコード掲出

当協会ホームページに、協会の隣接する各国立公園(支笏洞爺、十和田八幡平、磐梯朝日、上信越高原、富士箱根伊豆、伊勢志摩、山陰海岸、瀬戸内海)のQRコードを掲出し、海外向けに多言語化(英語)も実施しました。



隣接する国立公園の推奨ドライブルート案内



当協会ホームページにおいて、協会の隣接する各国立公園(支笏洞爺、十和田八幡平、磐梯朝日、上信越高原、富士箱根伊豆、伊勢志摩、山陰海岸、瀬戸内海)と観光自動車道を結ぶ推奨ドライブルートを紹介しています。

公式ホームページ ▶▶▶

<http://tourism-road.or.jp/>



■取組内容

■国立公園の魅力を世界に発信する番組シリーズを放送

日本の国立公園の魅力を紹介する番組を国際放送チャンネルNHKワールドJAPAN (jibtv) にて、世界160の国と地域に向けて放送しました。

【特集した国立公園】大山隠岐国立公園、阿寒摩周国立公園、十和田八幡平国立公園、慶良間諸島国立公園(2021年1月時点)



■国立公園に関するオンラインでの情報発信の実施



番組映像をウェブサイト(ビデオオンデマンド)やSNSなどオンラインでも配信するとともに、公式ホームページ内に国立公園ロゴマークを使用したバナー掲載を行い、国立公園サイトへの誘導を行いました。

取組の詳細はこちら ▶▶▶

https://www.jibtv.com/programs/at_one_with_nature/



■取組内容

■種差海岸での英仏メディアツアーの実施

英仏に現地エージェンシーを配置し、現地メディアや旅行会社へ三陸復興国立公園種差海岸に関する情報説明を行い、その事業において関連メディア9社を招聘したツアーを開催。十和田八幡平国立公園も一体的に紹介し、トレッキングや地元漁師が振る舞う漁師鍋、カヌーなどを体験いただきました。



■ホームページにおける種差海岸の魅力発信

当団体の観光物産情報サイトにおいて、三陸復興国立公園種差海岸に関する自然、歴史、文化、体験メニューなど、観光商品・サービスの情報を発信しています。

取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://visitachinohe.com/stories/ashigezaki-area/>



■取組内容

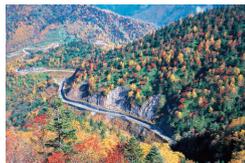
■秩父多摩甲斐国立公園モデルコース紹介

4都県にまたがり、都心から一番近い秩父多摩甲斐国立公園の魅力を自然、観光、アクティビティの観点より紹介しました。



■中部山岳国立公園モデルコース紹介

北アルプスをメインエリアとする中部山岳国立公園のマイカー、バスを利用した楽しみ方や、素晴らしい自然風景を眼下に、季節の移り変わりが楽しめる乗鞍岳を紹介しました。



■富士箱根伊豆国立公園モデルコース紹介

海の幸に舌鼓を打ちながら美しい夕日が堪能できるオートキャンプ場に、海釣りの人気スポット、そして最高のロケーションが楽しめる天然温泉を紹介しました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://www.flexnet.co.jp/renoca/rentalcar>



■取組内容

■大山隠岐国立公園で新たな地域コンテンツの開発とその定着推進

国立公園三瓶山西の原を拠点に、コトコンテンツを活用したグランピングと地域の伝統文化である石見神楽を核とした体験コンテンツを組み合わせたツアーを開発しました。



■阿寒摩周国立公園で新たな滞在価値向上を目指した取組み



屈斜路湖畔地域で、屈斜路プリンスホテルと連携し、グランピングとホテル宿泊、アイヌ文化に触れる体験やカヌーアクティビティを組み合わせたコンテンツを開発しました。

■足摺宇和海国立公園で海外FIT層向けツアー開発を目指した取組み

足摺宇和海国立公園でサンゴや海中生物の生態、隆起海岸のダイナミックな景観美、黒潮の影響を受けた漁業・文化などを学ぶツアーの開発を目指しています。

公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.wondertrunk.co/>



取組内容

中部山岳国立公園に関するプロモーション動画の放映

外国人旅行者の多い長野県内の交通拠点施設や、当社が運行する電車車内において国立公園に関する動画を放映します。

国立公園に関するパンフレット設置

中部山岳国立公園や妙高戸隠連山国立公園へのアクセス拠点施設に国立公園に関するパンフレットを設置します。

中部山岳国立公園や妙高戸隠連山国立公園における周遊・滞在の円滑化

中部山岳国立公園や妙高戸隠連山国立公園において外国人を含めた旅行者が公園内の周遊・滞在を円滑に行えるようバスのフリーパスを販売します。



公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.alpico.co.jp/traffic/>



取組内容

日光国立公園におけるヘリコプターによる移動、現地遊覧の実施

東京から日光(EDO WONDERLAND 日光江戸村)までヘリコプターによる移動と、日光国立公園を空から楽しむ現地遊覧を実施しました。



伊勢志摩国立公園におけるヘリコプターによる移動、現地遊覧の実施

東京から伊勢志摩までヘリコプターによる移動と、伊勢志摩国立公園を空から楽しむ現地遊覧を実施しました。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

https://skyview.airos.jp/caravans/nikko_edo_wonderland



取組内容

国東半島での「周年放牧」事業の展開

瀬戸内海国立公園エリアの国東半島地域において、荒廃樹園地等の未利用地を活用して肉用牛(和牛)の繁殖事業を1年中放牧地で行う「周年放牧」を推進しています。



高崎山周辺の別大国道沿線で「べつだいウォーク」を特別協賛

別府大分毎日マラソン大会と同日に開催するイベントとして実施。国際的なスポーツイベントである別大マラソンの選手を間近に感じながら、大分市と別府市を結ぶ別大国道の風光明媚なウォーキングコースを、大勢の仲間と歩く特別な体験ができます。



当行発行誌で大分県内2つの国立公園を紹介



当行ディスクロージャー誌の地域紹介特集にて、大分県内にある阿蘇くじゅう国立公園と瀬戸内海国立公園を「大分絶対絶景主義」と題して紹介しました。

公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.oitabank.co.jp/>



取組内容

新宿御苑内店舗における国立公園の情報発信

2020年3月18日に環境省所管・国民公園「新宿御苑」に民間企業として初めてオープンしたスターバックス コーヒー 新宿御苑店は、新宿御苑の豊かな自然に囲まれたロケーションを存分に活かし、国産木材利用や資源循環のアクションの継続的な実施のほか、新宿御苑や国立公園の美しい景観と魅力を多くの方に知っていただくため、環境省と協業し、店内のパンフレット設置などを通じて情報発信を行っています。

スターバックスはこれからも、私たちをはぐくむ豊かな地域や地球の恵みに敬意を払い、国籍・世代を超えた多様なお客様、パートナー(従業員)と共に、サステナブルな未来をつくるアクションに積極的に取り組んでいきます。

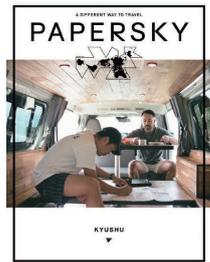


取組の詳細はこちら ▶▶▶

https://www.starbucks.co.jp/press_release/pr2020-3425.php



取組内容



旅雑誌にて、九州の国立公園を巡る旅の特集

旅雑誌「PAPERSKY」において、九州の4つの国立公園をロードトリップでめぐる旅を紹介。それぞれの公園の自然と伝統、暮らしを伝える目的で、各地の魅力的な食材でサンドウィッチを制作しています。



九州の国立公園を巡る旅の特集



旅雑誌「PAPERSKY」のウェブサイト

ウェブメディアにて、九州特集の記事を紹介

日英2か国語対応のウェブメディア「PAPERSKY Japan Stories」において、国内外に向けて九州の国立公園の魅力を発信しています。本誌との連動記事の他、映像でも旅の様子を紹介しています。

ギャラリーでの作品展示

九州取材に同行したアーティストによる国立公園の風景作品を、OUTDOOR GALLERYにて展示し、作品をモチーフにしたTシャツやグッズなども販売します。



取組の詳細はこちら ▶▶▶

<https://papersky.jp/editors-note-63-kyushu/>



取組内容

中部山岳国立公園への誘客 (企画乗車券、着地型旅行)

高山濃飛バスセンターより新穂高ロープウェイ間の路線バスを運行しています。新穂高ロープウェイと共同し、企画乗車券や着地型旅行商品を企画実施しました。8月~10月の41日間で高山濃飛バスセンターより新穂高ロープウェイと上高地を日帰りで訪れる定期観光バスを運行しました。



乗鞍スカイラインを走る濃飛バス



白山国立公園におけるネイチャーツアーの実施

本年度は、災害の復旧工事などの影響により「三方岩岳トレッキングツアー」のみ実施しました。



公式ホームページ ▶▶▶

<https://www.nouhibus.co.jp/>



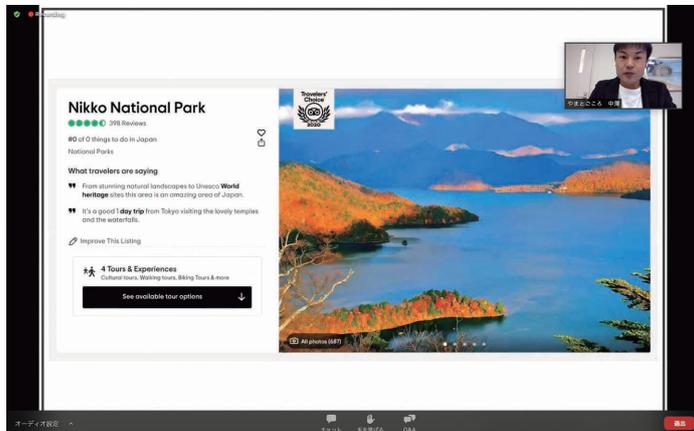
取組内容

掲載事業者等からの問い合わせ窓口の設置

トリップアドバイザー内の国立公園ページが積極的に活用されるようにお手伝いしています。

活用促進を目的としたオンラインセミナーの開催

環境省の担当者および国立公園内の事業者を対象に、トリップアドバイザーの活用促進を目的としたオンラインセミナーを開催しています。



公式ホームページ ▶▶▶

<https://corp.yamatogokoro.jp/>



取組内容

国立公園デザイン商品の企画・販売とPR

日本の国立公園のデザインをモチーフに取り入れた商品を企画・販売し、国立公園の認知度・ブランド力の向上に貢献しました。2021年春にはアメリカ・カナダでも販売開始します。商品の販売による売上の一部を、国立公園の環境保全に係る事業者等へ寄付しています。また、SNSを活用し国立公園の情報発信を行っています。



上信越高原国立公園での活動予定

生息地の復元、訪問者増加による公園への負荷、野生生物の保護、若者の教育、この4つの課題に対処することが国立公園の保全に貢献すると考え、パークレンジャーと地域の方々と共に活動していく予定です。

公式ホームページ ▶▶▶

<https://parksproject.jp/>



国立公園オフィシャルパートナー企業になるには？

環境省との国立公園オフィシャルパートナーシップ締結を希望する企業は、「国立公園オフィシャルパートナーシッププログラム実施規約」に則り、国立公園の魅力発信に係る取組案を作成し、環境大臣に提案いただきます。取組案が、同規約に掲げる以下要件に該当すると認められるとき、パートナーシップを締結することができます。

- 日本の国立公園の魅力を国内外に広く発信するものであること
- 日本の国立公園の魅力を適切かつ効果的に伝えるものであること
- 取組の内容が具体的であり、実現性が認められること

提出が必要な書類

- (1) 以下内容を含んだ取組案
 - －国立公園の魅力発信に係る取組の概要
 - －当年もしくは翌年末までの取組予定の内容
 - －当該取組による効果の見込み
- (2) 提案企業等の概要（設立年月日、資本金、事業所の名称、従業員数及び主要製品（又はサービス）名、事業規模等）を示す資料
- (3) 申請の日の属する事業年度の前事業年度における貸借対照表及び損益計算書又はこれに準ずる書類
- (4) (1) の取組の参考資料、取組の効果を算出する根拠を示す資料

取組実績の報告

パートナーシップを締結した企業は、前年の取組実績（国立公園オフィシャルパートナーロゴマークの使用実績等を含む。）と当年の取組予定の内容を、毎年1月末日までに、環境省に報告します。報告された内容は、環境省のホームページ、SNS等により、公表することがあります。

詳しくはこちら

<http://www.env.go.jp/nature/mankitsu-project/>



国立公園オフィシャルパートナーロゴマーク

ロゴマーク全体は「日の丸」をイメージした中に、緑色で山や森、青色で海あるいは湖を表すことで、全体として日本の国立公園を表現しています。

白い山の稜線は、これから伸びていくというイメージとともに、アルファベットのNに見えることから、NatureのN、National ParkのN、そしてNipponのNという思いも込めています。

飛んでいる2羽の鳥はイヌワシをイメージしています。イヌワシは、ずっと同じペア関係を維持すると言われていたことから、この2羽でパートナーシップを表現しています。

国立公園オフィシャルパートナー企業の皆様は、ロゴマーク使用規約に基づき、無償で使用いただくことができます。

〈日本語版〉



国立公園
オフィシャルパートナー

〈英語版〉



National Parks of Japan
Official Partner



2021年3月発行